地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人頴娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里(かざり)
着任日	令和2年2月1日

活動月	令和2年2月(着任2ヶ月)
主な活動	1.枕崎のお出汁教室に参加
	2.藤原ひろのぶさんお話会:チラシ作成

1.枕崎のお出汁教室に参加

南九州市のお隣,枕崎の中原水産株式会社が企画する「お出汁教室」に参加しました。参加の目的は,昨年の11月から頴娃町石垣「塩や,」で開催している朝ごはん会「しおかぜごはん」で作っている,お味噌汁の参考にするためです。(朝ごはん会はコロナウイルスの影響を鑑み,現在は開催を見送っております)

工場の見学から始まり、かつお節の生産過程などを学べる座学、実際に削り器でかつお節を削る体験など、盛りだくさんの内容でした。最後は削ったかつお節で作った、茶節をいただきました。

普段自宅で料理をする時は出来合いのお出汁を使うことが多いのですが,今回旨味を丁寧に抽出されたお出汁をいただいて,その美味しさとまろやかさに驚きました。朝ごはん会でも,この経験を活かし,楽しい朝の時間に繋げたいと思います。

朝ごはん会再開の際は「塩や,」前の黒板にてお知らせする予定です。コロナウイルスの終息が見えない中,今のところ再開の目途は立っていませんが,また皆さんと楽しい朝の時間が過ごせるように,主催の1人として今できることを少しずつ進めていけたらと思います。





2.藤原ひろのぶさんお話会:チラシ作成

3月24日に頴娃町の Le.plan.de.AK で開催された「藤原ひろのぶさんお話会」のチラシを作成しました。協力隊として着任する以前は,個人事業主として言葉を用いた情報発信が主だった為,チラシのようなビジュアルを用いる発信方法は未経験だったのですが,任期終了後の生業づくりの一環として必要なスキルだと考え,チャレンジさせていただきました。

慣れないイラストレーターでの作業に戸惑いながら,主催者である Le.plan.de.AK のオーナー と話し合いながら,また協力隊の先輩でありデザイナーとして活躍する前迫さんにアドバイスをもらいながら,何とか形にすることができました。

初めて作成したイベントチラシだったこともあり、心配していた集客。しかし当日会場に足を踏み入れると、老若男女 50 名以上の参加者が。話し手である藤原さんの魅力や、主催の方々の力がほとんどで、チラシの影響は微々たるものであったにしろ、内心とてもホッとしました。

地域おこし協力隊として,ある意味生活が保障されている中で新しいチャレンジができたことは任期終了後の頴娃町での暮らしに大きく関わります。少しずつ実績を重ねながら,末永く頴娃町で暮らしていくための基盤を,更に固めていけたらと思います。





